

## 平成 30 年 3 月度 J-SCORE×農研機構 合同講演会のご案内

この講演会は、一般社団法人日本シニア起業支援機構（J-SCORE）定例講演会（未来農林事業開発研究会関連）と農研機構市民講座の共同で開催します。

事務局

J-SCORE（未来農林事業開発研究会） 並木 輝夫

農研機構（広報課） 田中 康治

1【開催日時】平成 30 年 3 月 17 日（土） 13：30～17：00（受付：13：00～）

2【開催場所】港区立商工会館（東京都港区海岸 1-4-28 TEL：03-3433-0862

※JR 浜松町駅北口から徒歩 10 分（海岸方向へ直進。高速道路の手前の道路を右に 100m 先の右側の建物の 2 階 アクセス<<https://minato-shoukou.jp/access>>

3【主催】日本シニア起業支援機構（J-SCORE）、共催：農研機構（※1） 後援：港区立商工会館

4【講演】司会：田中 康治 <13：30～16：55>

### 4.1【主催者挨拶】

□J-SCORE 定例講演会の紹介：松井 武久（J-SCORE 代表理事）<13：30～13：35>

□農研機構市民講座の紹介：田中 康治 <13：35～13：45>

4.2【講演 1】 <13：45～14：40>

□表 題：「食品物性と摂食」

□発表者：神山かおる氏（農研機構 食品研究部門 食品物理機能ユニット長）

□紹介内容：「食品物性を活用して全ての人に食べる幸せを提供したい。」それが私のモットーです。食品開発では、農産物の品質や加工性、食品素材の物理化学的性質、実際に食べられる段階での食品や料理の食感（テクスチャー）を的確に評価することが重要です。そのために、力学特性の機器分析、摂食中のヒトによる食感評価など、基礎から応用、歴史的なものから最先端まで、様々な評価技術があります。講演では新しい食感評価法を中心に紹介します。

4.3【講演 2】 <14：50～15：45>

□表 題：「食べる乳酸菌こそが、健康寿命を実現します」

□発表者：藤田哲史氏（バイオマスもみがら研究会／有機な土と食プロジェクト 代表）

□紹介内容：生きた乳酸菌は胃液でそのほとんどが溶けてしまいます。乳酸菌は生菌でも死菌でも菌の特徴からすると、免疫向上に役立つのはどちらでも変わらない事が既に分かっています。殺菌されたサイズの小さい粉末球菌ならば 1,000 億個単位で腸に送り込むことが出来、最初から食材との【食べる乳酸菌】の商品開発が可能になります。殺菌乳酸球菌 EF-621K 菌とコラボする【食べる乳酸菌食品】で、腸内免疫をグルメに増強する提案です。

4.3【意見交換】 <15：55～16：50>

参加者から自己紹介、感想、意見、提案、情報提供など

#### 4.4【事務局からのお知らせ】

次回講演会案内、その他

5【会費】非営利事業であり、実費（テキスト代、部屋代など諸経費）を参加者から頂きます。

□主催：J-SCORE 会員（未来農林事業開発研究会会員も含む）・・・1000 円

□共催：農研機構役職員・・・1000 円

□業務提携団体：ブレインワークス、(NPO) 科学技術者フォーラム (STF)、  
(NPO) 農と食と健康)、その他契約先・・・1500 円

□一般参加者・・・2000 円

#### 6【親睦会】

<17:30~19:30>

講演会終了後、JR 浜松町駅近くの飲食店で会食懇談会を行います。

希望者の方はご参加ください。参加費は 2500 円（参加申込の際、その旨を記述下さい）

#### 7【申込方法】

申込手続きは、原則として（一社）日本シニア起業支援機構（J-SCORE）のホームページから  
お願いします。<<http://www.j-score.or.jp/>>

なお、インターネットが使えない方は、下記の事項を記述の上、メールにて事務局宛に連絡く  
ださい。

<申込に必要な事項>

①講演会の名称、②参加者名、③参加者の所属・役職名、④連絡先（電話番号）、⑤メールアドレス、⑥紹介者名、⑦J-SCORE 会員の有無、⑧未来農林事業開発の会員の有無、

<メールの送り先>

未来農林事業開発研究会 事務局 並木輝夫<[namiki\\_teruo@mbh.nifty.com](mailto:namiki_teruo@mbh.nifty.com)>

※1：農研機構は国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構のコミュニケーションネーム  
（通称）です。この講演会の講演 1 が農研機構共催部分（市民講座）に該当します。

（注記 1）会場は消防法の関係で定員 40 名以上は入場できません。先着順 40 名で受付を締め切ら  
せて頂きますので、お早めに申込をお願いします。

以上